



国土交通省認可 ダイヤモンド工事業協同組合 機関誌

DCA だより

第34号

2016年11月30日発行

主な目次

ご挨拶	理事長 山下 哲男	2	第20回厚生労働省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験	16
	衆議院議員 馳 浩	3	第20回切断穿孔業務安全講習会	17
	参議院議員 佐藤 のぶあき	4	第20回技能審査試験合格者インタビュー	18~19
	参議院議員 足立 敏之	5	平成28年度 国土交通大臣顕彰[建設マスター]	20~21
	国土交通省土地・建設産業局 建設市場整備課長 木村 実	6	平成28年度 建設産業局顕彰[ジュニアマスター]	22
	国土交通省総合政策局 公共事業企画調整課長 勢田 昌功	7	コンクリート切断・穿孔工法機材展 C&D JAPAN 2016	23
第23回通常総会		8~9	支部会議の開催報告	24
(一社)建設産業専門団体連合会 会長 才賀 清二郎		10	法定福利費・災害対策委員会の取組について	25
国土交通省労働資材対策室 室長 矢吹 周平		11	組合員名簿	26
平成28年度 登録切断穿孔基幹技能者講習実施報告と次回の案内		12~13	賛助会員名簿	27
平成28年度 登録切断穿孔基幹技能者実務報告		14	お知らせ・編集後記	28
平成28年度 登録切断穿孔基幹技能者合格者インタビュー		15		

ご挨拶

Greeting



理事長 山下 哲男

ダイヤモンド工事業協同組合は、本年、設立以来23回目の総会が開かれました。人間で言う23歳を迎えたわけですが、私は理事長を仰せつかり15年が経ちました。

スローガン、「和をもって輪をひろげよう 目指す官公需的組合へ」を立ち上げ活動して参りました。切断穿孔業と他の建設業種との違いは、下請の施工が大半になる為、機械や刃物を提供するメーカーは一流企業が大半ではあるが目線は施工業者にあり、他団体を含め国土交通省をはじめ、役所に対する営業活動は全く無いのが実情でありました。

以上の事から、ダイヤモンド工事業協同組合が業界を代表して国土交通省へ働きかけてきました。時代の流れと共に現場で求められる状況に応じ技術も進化し、今日では不可能なことがないくらい様々な現場に対応することが出来るようになりました。また、国土交通省からも特殊建設機械の位置づけをいただき、本省はじめ、各地方整備局（北陸・関東・九州・中国）との災害協定を締結させていただき、存在感が生まれてきたところです。これからは自立できる業界を目指して活動してまいりたいと思っています。

本年、参議院議員の改選期を迎え、建設業界を代表して足立としゆきさんが出馬され、当然、当組合も応援をさせていただきました。そして、見事にご当選されました。おめでとうございます。

私にとって大きな出会いがありました。「大石久和」さんです。国土交通省 道路局長、国土交通省 技監を勤め上げられた方で、「国土学」という本を出版されていました。石川県出身の沓掛哲男先生を囲み、大石さん、前川元道路局長、私と四人で懇談する機会を与えられた際に、その本をいただき、拝読いたしました。著書には、日本経済の今日までの発展の根幹はインフラ整備にあり、古代から今日までの歴史を証明され、日本人特有の民族精神の素晴らしさが紐解かれていました。私は大きな感動を受け、自身を持って建設業界の発展の為、切断穿孔業界の役割を十分に発揮し、貢献していきたいと勇気づけられました。

安全で安心な生活環境を造り、スピーディーな人的交流や物流のできる日本国土になればと思います。

また、今日まで多くの人との出会いが実を結び、これからも応援していただき、新しい出会いを大切にしたいと心から念じています。

【国土交通省認可】ダイヤモンド工事業協同組合:理事長 ■日本乾式グルーピング施工協会:理事
■石川県乾式グルーピング施工協会:会長 ■日本ワイヤーソー工法研究会:理事 ■全国バラバラ工法協会:会員
■クラックシール研究会:会員 ■登録切断穿孔基幹技能者施工 ■[厚生労働省認定資格]コンクリート等切断穿孔孔土施工

山下工業株式会社

金沢市疋田1丁目360 〒920-0003 TEL.(076)252-8587/252-5859 FAX.(076)252-8589
E-mail ymst-kg@yamashita-kogyo.co.jp URL https://www.yamashita-kogyo.co.jp/

ご挨拶

Greeting



前文部科学大臣
衆議院議員 馳 浩

ダイヤモンド工事業協同組合の会員各位におかれましては、日頃より大変なご支援を賜り衷心より感謝申し上げます。また本年8月3日に文部科学大臣を退任しましたが、大過なく重責を全うすることができました。これもひとえに貴組合のご支援の賜物であり、深く御礼申し上げたいと存じます。

さて、貴組合におかれましては、本年7月に国土交通省より本省のシンボルマークの使用が認められ、災害協定を結んでいる九州地方整備局と貴組合のロゴマーク併用のステッカーが作成され、車両、機械、ヘルメットなど4種類に使用されているとお聞きしております。大変素晴らしい成果が生まれたと思っておりますし、貴組合の公的評価が一段と高まった出来事として特筆されるものだとも思っております。

今後は、九州だけでなく、災害協定を結んでいる地域をはじめ、更に全国に展開していくことと思えます。このことは、いったん災害が発生したときは、できる限り速やかな応急復旧業務に対応できる組織として発展していきたい、そんな貴組合の志がみてとれる、一般市民にとってはこれ以上ない安心をもたらしてくれる高い志だと思います。

私も、貴組合の志を見習い、またできる限り国会議員としての協力を惜しまないつもりであります。特に私が本分としている文教分野においては、子供たちの防災意識の向上を図った防災教育の振興や、まさかの時は助け合う互助の精神の醸成に努めたいと存じます。

さらには、職業教育の充実・改善を図って、職人の地位向上・安定また人材育成に、教育面から貢献していきたいと思っております。

結びに、大恩ある山下理事長を筆頭に貴組合が益々ご発展されますこと、さらには会員お一人お一人のご健勝を心より祈念申し上げまして、併せて今回も寄稿できる機会を頂いたことに深く感謝しながら、私からのご挨拶とさせていただきます。

WE MAKE IT SIMPLE

空を越え、海を越え、そして世界へ
シバヤのものづくりが豊かな街づくりを繋ぐ。

イメージキャラクター
ワンタール

株式会社シバヤ

ご挨拶

Greeting



参議院議員 佐藤 のぶあき

ダイヤモンド工事業協同組合の皆様には先日の参議院選をはじめ、日頃からのご支援に対し心から感謝申し上げます。皆様のお陰様をもちまして、この度、国会では行政監視委員長を拝命致しました。

公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）の改正とその具体化が使命

強くしなやかな国土を造るためには、防災・減災、老朽化対策を進める必要があります。同時にその担い手として、全国各地で建設産業に働く人々が、イキイキと活動できる環境を整え、建設産業の元気回復を図ることが喫緊の課題です。もちろん「建設産業」とは、ダイヤモンド工事業の皆様をはじめ、元請、専門工事を問わず、土木、建築工事だけではなく、裾野の広い関連産業全体とそこに働く多くの人々を指します。残念ながら、東日本大震災をはじめ熊本地震、台風災害と、多くの災害が続き、一部の地域では技術者・労働者の不足、資材の不足が顕在化してきました。この克服の為に政治・行政一致して取組まねばなりません。このため、一昨年、全党一致で品確法を改正しました。それを具体化、実行し、国土と建設産業を守ることが私の使命です。

働く人達の労働条件と労働環境を改善する

まず、働いている人々の賃金が低過ぎます。上げて行かねば若者が入って来ません。公共事業の積算で使う労務単価が低くなり過ぎました。私は長い間調査方法の改善を主張し、13年4月によやく全国平均15%、14年2月にさらに7%、15年2月にはさらに4%、16年2月には5%あげてもらいました。まだまだ上げ続け、戻し続けなければなりません。

元請も下請も受注者が利益を出せるようにするのが発注者の責務

仕事したら工夫すれば利益が残せる公共事業の契約にしなければなりません。低入札基準価格を近年で5回上げてもらいました。発注者が見積もった価格の7~8割で落札することが異常です。また官の積算価格は標準ですから、これ以上必要な場合は、それに対応する必要があります。改正品確法では受注者が適正な利潤が得られるようにするのが発注者の責務としました。

10年先、20年先を見通し、国土強靱化と地方創生を実行する

そして10年先、20年先を見据えて国土・地域を強靱化する計画を立て、着実に実行する必要があります。民間投資を引き出し、公共投資も目標を立てて着実に実行する。これがまた、建設産業の元気回復につながると思います。この趣旨で国土強靱化基本法を成立させました。地方創生も、これが原点です。

DCAへの期待と課題

DCAへの期待と課題には大きなものがあります。ひとつは災害防止協定です。DCAの皆様も常日頃から災害時には大奮闘頂いているわけですが、災害防止に関する取組みの適格団体となって、いざという時の貢献が期待されています。DCAの組合員の皆様が一致団結して、このような期待と課題に取り組まれていることに敬意を表しますと共に、私もまた脇雅史先生、足立としゆき先生と共に力を合わせ、微力を尽させて頂くことをお約束申し上げる次第であります。

diamond method of construction



Daiichikenko Ejima

未来を築く
ダイヤモンド工事業の
スペシャリスト

第一建興江島。

<http://www.daiichikenko-ejima.jp>

建設産業の再生に向けて

Greeting



参議院議員 足立 敏之

私は、本年7月の参議院議員選挙におきまして、脇雅史先生の後継の自由民主党の全国区比例代表候補者として、ダイヤモンド工事業協同組合の皆様をはじめ全国の皆様から暖かいご支援をいただき、当選することができました。心から感謝を申し上げます。

今回いただいた大きな得票は、私に対する皆様の大きな期待の裏返しです。皆様の期待に応えるため、これから私が取り組もうと考えていることを紹介します。

1. 建設関連産業の役割を踏まえた取り組みの推進

大規模な地震や水害・土砂災害が発生した際には、建設関連産業の皆様方は、連絡道路の確保や崩れた土砂の排除、堤防の応急復旧などの緊急対応や、その後の復旧・復興の担い手として大切な役割を果たしています。このため、建設関連産業は、未来永劫なくてはならない、なくすわけにはいかない大切な産業と言えます。しかし、自衛隊や警察、消防と異なり、建設関連産業は日頃の仕事をを行う中で利益をあげ、それにより準備態勢を整え、いざというときに対応しなければなりません。このため、建設関連産業にとっては、一定規模の公共事業予算の確保とともに、仕事をすれば利益の得る社会システムの再構築が不可欠です。

2. 一定規模の公共事業予算の確保

わが国の公共事業予算は、「コンクリートから人へ」という政権下で大きな削減があって、20年前のピーク時の半分以上、47%まで削減されています。しかし、諸外国を見ると、この20年間で公共事業予算を減らした先進国は残念ながら日本だけです。これは大きな問題です。大きく予算が減らされた影響もあって、やらなければならないインフラ整備はいくらでもあります。日本が再び経済で一流を目指すなら、インフラ整備をしっかりやり直して、足腰を鍛えなおす必要があります。この結果、建設関連産業の皆様に必要な一定規模の公共事業予算の確保を図ることができそうです。

3. 仕事をすれば利益の得る社会システムの再構築

建設関連産業は公共事業予算の大幅削減の影響を受けて、ダンピングや安値受注が横行し、仕事をしても利益の出ない時代が続きました。しかし、地域の基幹産業であり、防災の担い手でもある建設関連産業が持続的に活躍していくためには、仕事をすれば利益の出る社会システムの再構築が必要です。おかげさまで、脇雅史先生・佐藤信秋先生によって「受注者の適正な利潤の確保」をうたった品確法の改正が行われ、必要な道具立ては出来上がりました。この趣旨を徹底することにより、建設産業の再生を図っていきたく考えています。

復活した1000ccクラスカッター

頑強な高耐久性ボディ



ミッカー1

小型
軽量カッター
復活！

2017年1月発売予定！

クライム

〒146-0081

東京都大田区仲池上1丁目29番3号

TEL : 03-3753-2014

FAX : 03-3753-2229

URL : <http://www.climb-kk.com/>

Email: climb@t00.itscom.net

発刊に寄せて

Greeting



国土交通省土地・建設産業局
建設市場整備課長 木村 実

ダイヤモンド工事業協同組合におかれましては、日頃より国土交通行政の推進に当たり、ご理解とご協力を賜っており、厚く御礼申し上げます。

建設産業は、社会資本の整備・維持管理を通じ、国民の生命・財産をまもり、我が国の社会・経済の発展を支える基幹産業であります。その中でも、コンクリートカッター工事業は、災害復旧や道路等の維持補修に大きな役割を果たしており、今後、社会基盤の更新期を迎えるにあたってコンクリート切断・穿孔工事が果たす役割は極めて大きく、それを支えているのは、直接現場の施工にあたられる皆様の技術・技能です。

しかしながら、建設産業は現在、技能労働者の高齢化や若年層人口の減少等に直面しており、将来における担い手の確保や技能・技術の継承等が大きな課題となっております。

このため、本年6月、中央建設業審議会・社会資本整備審議会 産業分科会 建設部会 基本問題小委員会の「中間とりまとめ」において、「人材投資成長産業」の実現に向けた方向性が打ち出されました。この中で、特に「処遇改善」、「キャリアパスの見える化」、「社会保険未加入対策」、「教育訓練の充実」、「戦略的広報」、「人材の効率的な活用を中心とする生産性向上の施策」の「6つの重点施策」に、担い手の年齢や属性に即しつつ、取り組むことが必要であるとされました。

国土交通省としましては、技能労働者の処遇改善を進めるため、公共工事設計労務単価の引き上げを4年連続で実施しました。また、技能労働者がその技能や経験に見合った処遇を受けられるようにするため、「建設キャリアアップシステム」の構築に向けて準備を進めているところです。さらに、社会保険未加入問題につきましては、平成29年度において、企業単位で加入率100%、労働者単位での加入率を製造業並みに引き上げるといった目標の達成に向けて、全国各地で説明会を実施するなど、ラストスパートをかけております。

貴組合におかれては、従来から技能審査試験や登録基幹技能者講習、業務安全講習会等を実施されるなど、優秀な人材の確保・育成に積極的に取り組んでおられます。また、「コンクリート切断・穿孔工法機材展」の開催による新工法や新技術等の情報発信を通してコンクリートカッター工事業の魅力やPRされるなど、貴組合の様々な活動に深く感謝申し上げます。

引き続き、経営革新や人材育成等に精力的に取り組まれ、コンクリートカッター工事業の発展、さらには活力と魅力ある建設産業の発展に貢献されることを期待しております。

HILTI

卓越するチカラ、手にする信頼。ヒルティ



ヒルティは約束します。

「仕事が速い」そういっていただける製品があります。あらゆる現場に合わせて選んでいただける製品があります。現場で信頼されている営業担当者がいます。そして技術相談に対応するサービスがあります。製品と現場で培ったチカラがかなえる、ヒルティの約束です。

電動ウォールソー DST 10-CA

- 1時間当たり3平方メートルの切断スピード(当社試験値)
- ワイヤレスリモコン採用、手元で切断深度確認

建設用レーザー・鉄筋探査機 | ドリル・ハツリ製品 | 研削・切断製品 | ダイヤモンド製品 | 建設用鋸打機 | アンカー製品 | ウレタンフォーム

日本ヒルティ株式会社 www.hilti.co.jp 電話0120-66-1159(受付時間:月~金 8:30~18:30)/ファックス0120-23-2953

建設現場の生産性向上に向けて

Greeting



国土交通省総合政策局
公共事業企画調整課長 勢田 昌功

ダイヤモンド工事業協同組合の皆様方には、日頃より国土交通行政へのご理解・ご協力を賜っており、感謝申し上げます。発足以来20年余にわたり技能資格審査試験の実施、業務安全講習会や技能者認定講習の取組み、さらには工法機材展などを通じて人材育成や技術の発展・普及に努めるなど大きく社会貢献されており、深く敬意を表する次第です。また、国土交通省と災害時協定を締結していただくなど、災害対応や維持管理に対する貴組合のご支援は非常に心強いものがあります。

平成27年9月18日に第4次社会資本整備重点計画が閣議決定されました。ポイントは「安全」と「成長」です。

「安全とは、防災・減災、老朽化対策、メンテナンス、耐震化をメインストリームとして、人命と財産を守る社会資本整備に重点化するものです。

「成長については、民間投資を喚起する成長戦略の実効性を高め、経済成長を支えていくことが重要です。社会資本のストック効果を重視して真に必要な事業に重点化する、既存施設を有効活用し賢く使う、集約・再編を含めた既存施設の戦略的メンテナンスを進める、といった戦略的インフラマネジメントを徹底するものです。

この閣議決定計画を受けて、現在、地方ブロックにおける社会資本整備重点計画の策定を進めています。各ブロックにおける具体的な姿・形が見えることとなります。

これらの施策を推進するためには、今後の建設需要を担える体制整備が必要不可欠です。しかし高齢者の退職や若年者の離職などで、技能労働者約340万人のうち約130万人が今後10年間で減少するといった試算もあり、入職者の確保と建設現場の生産性向上が緊急の課題です。建設現場の生産性向上については、抜本的な省力化を図るとともに施工時期の平準化など、官民協力の下で緊急的かつ総合的に進めていくことが重要です。

ダイヤモンド工事業協同組合におかれましては、これら施策に対しご理解ご協力を賜るとともに、関連する様々な取組にご尽力いただき、安全安心な国づくりに寄与されることをご期待申し上げ、また貴組合ならびに会員各位のますますのご発展をご祈念申し上げます。



排水処理機
マジカル・ベコップ®
登録商標 第5650180号

これからのスタンダード!! ウォーター・リサイクル工法

現場で泥水処理が可能!

工事排水・水処理の問題解決
■ウォーター・リサイクル工法とは、ウォーター・リサイクルシリーズとマジカル・ベコップシリーズを使用した工法です。また、同工法は国土交通省・新技術情報システムNETESにNo.sk-020016-VEとして登録されています。

- 強力脱水
- 濾過水の中和
- コンパクト設計

NETIS SK-020016-VE
ウォーター・リサイクル工法®
登録商標 第5650180号

製造元

株式会社 オクト

ウォーター・リサイクル工法はオクトの登録商標です。

型式 MB-03TS

香川県高松市庵治町6391番地163
Tel:087(871)2044 Fax:087(871)5065
ホームページ: <http://www.ocuto.co.jp>
E-mail: ocuto@ocuto.co.jp

ウォーター・リサイクル工法協会
(事務局)
〒761-0130 香川県高松市庵治町6391-163
TEL 087-871-5105 FAX 087-871-5065
URL <http://www.water-recycle.jp>
E-mail jimukyoku@water-recycle.jp

平成28年度 第23回通常総会開催

平成28年7月22日(金) 15時より東海大学交友会館(霞が関ビル35階)に於いて第23回通常総会が開催されました。これもひとえに組合員、賛助会員、各団体関係者の皆様のおかげと感謝しております。

全国各地より多くの仲間が参集し、各議案が審議され承認されました。

【表彰】

総会に引き続き、組合事業の技能審査試験、試験官として貢献された(株)テクノサークル 代表取締役 赤坂 雅勝様が表彰されました。また、登録切断穿孔機関技能者奨励賞には、(有)ユウキ 結城 章博様、(株)日本コンクリートカッティング 浦谷 憲治様が表彰されました。

【基調講演】

基調講演では賛助会員の方もご参加頂き、国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課施工安全企画室長 宮武 一郎様より、『建設施工に関する最近の話題について』と題して、国土交通省の新しい取組「i-construction」(アイ・コンストラクション)について説明をして頂きました。

※i-construction『ICTの全面的な活用(ICT 土工)』等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取組のこと



施工安全企画室長 宮武 一郎様



基調講演風景

【懇親会】

冒頭、山下理事長の挨拶後、ご来賓の衆議院議員 文部科学大臣 馳 浩様、今回の参議院選挙に当選されました足立 俊之様、各、ご来賓の方々よりお祝いのお言葉をいただきました。その後、下村理事((株)ダイヤテクニカ取締役社長)の元気な乾杯の発声で始まり、ご来賓の方々、賛助会員、組合員の皆様との情報や相互の意見交換がなされ親交を深める有意義な時間となりました。和やかな雰囲気の中、若手の新理事、土堂理事((株)進成 代表取締役社長)の中締めで大盛況のなか散会となりました。



国土交通省 大臣官房 技術審議官 五道仁美様ご挨拶



国土交通省 土地・建設産業局 木村実様ご挨拶



(一社)建設産業専門団体連合会 才賀会長ご挨拶



理事長挨拶



衆議院議員 文部科学大臣 馳浩様より祝辞



参議院議員 足立敏之様より祝辞

【ご来賓出席者】

役 職	氏 名
衆議院議員 文部科学大臣	馳 浩
参議院議員秘書 (佐藤信秋 代理)	富 山 明彦
参議院議員	足 立 敏之
国土交通省 大臣官房 技術審議官	五 道 仁美
国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 課長	木 村 実
国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 専門工事業・建設関連産業振興室課長補佐	秋 田 富夫
国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 課長	梅 野 修一
国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 施工安全企画室長	宮 武 一郎
国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 課長補佐	姫 野 芳範
国土交通省 住宅局 総務課 課長	長 谷 川 周夫
国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所 所長	稲 垣 孝
(公財)河川財団 理事長 元国土交通省 水管理・国土保全局長	関 克 己
横浜日独協会 会長 元鹿島ヨーロッパ支店長・金沢星稜大学学長	早 瀬 勇
(一社)建設産業専門団体連合会 会長	才 賀 清二郎
(一社)建設産業専門団体連合会 常務理事	道 用 光春
パシフィックコンサルタンツ(株) 国際事業本部 技術本部顧問	太 田 鋼 治
(一財)建設業振興基金 経営基盤整備支援センター 人材育成支援総括研究部長	田 尻 直 人
(一財)建設業振興基金 企画広報部 企画広報課長代理	鮫 島 優
(一財)建設業振興基金 経営基盤整備支援センター 主任	平 澤 朋 尚
職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター 専務理事	菅 井 文 明
職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター 講師	大 平 延 行
(一社)日本機械土工協会	一 井 保
(一社)日本コンクリート切断穿孔業協会 理事長	稲 積 雄 司
(一社)日本コンクリート切断穿孔業協会 副理事長	濱 田 芳 郎
ダイヤモンドワイヤーソー工法研究会 会長	川 嶋 常 男
ダイヤモンドワイヤーソー工法研究会	北 沢 勤

(敬称略)



■[国土交通大臣認可]ダイヤモンド工事業協同組合:専務理事 ■日本乾式グルーピング施工協会:理事
■登録切断穿孔機関技能者施工 ■[厚生労働省認定資格]コンクリート等切断穿孔機関技能者施工

株式会社 カッター・アバッセ

〒870-0935 大分市古ヶ鶴1丁目7番7号
TEL. (097) 558-6880 FAX. (097) 552-3608
URL: <http://www.c-abance.jp> E-mail: info@c-abance.jp

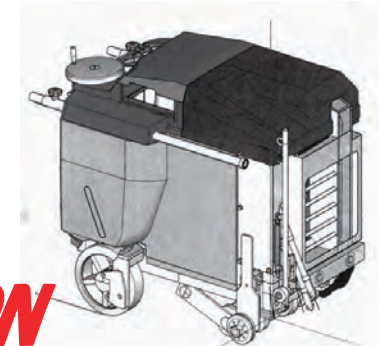
NAKAYAMA
インフラの未来を切り開く
仲山鉄工株式会社

〒426-0066
静岡県藤枝市青葉町1-4-12
Tel : 054-635-1383
Fax : 054-635-0418

URL <http://www.nakayama-azz.co.jp>
E-mail info@nakayama-azz.co.jp

**SLIM
CUTTER
MACHINE**

COMING SOON



見て、触れて、感じる体験現場の拡大に向けて 次世代に引き継ぐためには、今、何をすべきか



(一社)建設産業専門団体連合会 会長 才賀 清二郎

東日本大震災の復興工事や東京オリンピック・パラリンピックの開催、熊本地震災害等、度重なる各地域における自然災害への対策、更新時期を迎えつつある老朽化した社会基盤の整備といった国家的事業への対応が急務となっていますが、少子高齢化が大きな社会問題となる中で、工事の中心を担う技能労働者が減少し続け、円滑な事業執行が危惧され、建設産業という枠を超えた大きな課題が日本に突きつけられています。

この課題に対応すべく、建設業の担い手確保・育成に向け、行政、業界が一体となった取り組みが行われていますが、次代を担う子供たちへ引き継ぐには、今、何をすべきかを改めて問いかけ、体験学習できる現場の拡大に向けた取り組みを行うこと等により、広く国民に建設産業・建設専門業の役割について、アピールしようと本年11月15日全国大会を開催いたしました。

文部科学省生涯学習政策局社会教育課地域・学校支援推進室長の渡辺栄二様からは、「地域と学校の連携・協働により、特色・魅力ある教育活動を推進」と題して御講演をいただき、当連合会からは、会員各位の皆様が全国で様々な取り組みを行われておりますが、その中から北海道地区連合会の取り組み状況について、会長の熊谷誠一様から、札幌駅前地下空間において、ふれあい展を開催されたなどの活動を御講演いただきました。多くの方々に御参加いただき有難うございました。

建設業の担い手確保・育成は、喫緊の課題であります。長年の懸案であった社会保険加入問題についても、公共工事については、来年4月から未加入者は現場に入れないとし、民間工事についても、立入検査を強化するという方針が出されました。また、登録基幹技能者については、平成28年度補正予算で、工程調整会議に専門工事業者の参加を求め、登録基幹技能者の活用を行うとしております。

今後とも、若者の入職促進に向け、小中学生体験学習の受入れ、出前講座、工業高校等との連携のもと建設産業の役割や、専門工事業を評価する仕組みづくり、広報活動などを行い、また、富士教育訓練センターの建替工事についても各会員団体のご支援をいただきながら、教育訓練の充実を図り、建設産業の発展に向け、ダイヤモンド工事業協同組合の皆様と一致団結して取り組んでまいりたいと思います。



株式会社 三和工業

福岡県知事認可(特-23)第59556号

Safety Speedy Perfectly

コンクリートカッター コアドリル ワイヤソー ウォールソー 乾式グルーピング W2R工法
あと施工アンカー サンドブラスト 土木 舗装 ライン シール注入

登録切断穿孔基幹技能者 10名配置

〒812-0863 福岡市博多区金隈1-29-54
TEL 092-503-6892 FAX 092-503-5374

登録基幹技能者の活用に向けて



国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課
労働資材対策室長 矢吹 周平

ダイヤモンド工事業協同組合におかれましては、日頃より登録基幹技能者制度等を通じて技能労働者の育成・技能向上へご尽力を賜り、感謝を申し上げます。

建設業においては、今後、高齢化等により技能労働者が大量に離職することが見込まれ、将来を担う若者の入職・定着を促し、人材を確保することが最重要課題となっております。

そうした中で、技能労働者の将来の目標像の創出、工事の品質確保という観点から、登録基幹技能者制度の更なる普及を図ることが必要であると考えております。建設現場を支える中核となる人材がまさに登録基幹技能者であり、今後更にその果たすべき役割の重要性が増してくると考えております。

登録基幹技能者制度の創設から8年目を迎え、平成28年度末で、33職種、51,660人が登録基幹技能者となっており、平成27年度末に比べて、約5,000人増加しています。その中で、登録切断穿孔基幹技能者については303名(平成28年3月末現在)となっております。コンクリート切断・穿孔工事の技術は、建物、橋、道路、上下水道等、社会資本の維持・補修に必要不可欠であり、今後到来する社会資本の維持管理・更新時代においては、登録切断穿孔基幹技能者に対する期待は一段と高まっていくものと考えられます。国土交通省としても、周知活動等を通して、登録基幹技能者制度の認知度向上などに取り組んで参ります。

また、現在、技能労働者のキャリアアップの道筋を示し、技能や経験に応じた適正な評価と処遇を受けられるよう、技能労働者の資格等の情報や現場での就業履歴等を業界統一のルールで蓄積する「建設キャリアアップシステム」の構築に向け、官民で検討を行っております。システムに登録された技能者にはICカードを配布する予定ですが、登録基幹技能者は、技能労働者の目標像としての活躍が期待されていることから、登録基幹技能者に対しては、特別の位置づけであることが分かる色のカードを付与することなどを検討しております。

ダイヤモンド工事業協同組合の皆様におかれましては、引き続き登録切断穿孔基幹技能者の育成をはじめ、業界全体の質的向上に取り組んで頂きますよう、ご理解・ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。

安全・スピーディー・確かな技術

そして 環境にやさしい施工

(株)日本海カッター工業

本社 富山県高岡市野村1589-1
TEL0766-26-1200 FAX0766-26-2526
富山 富山市太郎丸本町1-9-20
TEL 076-422-2252 FAX076-422-2261
URL <http://www.nihonkai-cutter.net>

知事許可(般-27)第9804号
カッター工事部
一般土木工事部
建設機械修理
警備部(富山公安認定50000042号)



「平成28年度登録切断穿孔基幹技能者新規及び更新講習・試験」 実施報告と次回のご案内

登録切断穿孔基幹技能者委員長 貝木 昭

本年も「平成28年度登録切断穿孔基幹技能者新規講習・試験」及び「平成28年度登録切断穿孔基幹技能者臣講習・試験」を、芝浦工業大学キャンパスにおいて実施致しました。今回も当委員会学識者であります芝浦工業大学工学部建築学科 枝広名誉教授のご尽力により、同芝浦工業大学キャンパスにて無事実施できました。関係諸氏の皆様に厚く御礼申し上げ、ここに報告させていただきます。

新規講習・試験

平成28年度登録切断穿孔基幹技能者新規講習・試験は、5月21・22日に亘り実施致しました。

冒頭、当組合 山下哲男理事長(山下工業株)より挨拶と「登録切断穿孔基幹技能者」の重要性の説明が行われスタート致しました。まず、芝浦工業大学工学部建築学科 枝広名誉教授より「最近のコンクリートについて」の講義をいただき、富士教育訓練センター大平講師による登録基幹技能者としての専門知識・関係法規の講習、続いて専門的な観点での様々なマネジメント等が赤羽講師(有)コアーズ名古屋)・鈴木講師(株)イーシーサービス)・村田講師(株)日本コンクリートカッティング)の3氏により講義されました。全12時間に亘る新規講習は当組合 高倉専務理事(株)カッターアバンセ)・上田委員(有)上田カッター)のサポートにより、滞りなく終了し、講習後、試験が実施されました。

今回は4月に発生した熊本地震の影響か、やや受験生が少なく思われましたが、北は北海道から南は九州鹿児島県まで、全国から受講生が集まり執り行われました。ダイヤモンド工事業協同組合は、今後も切断穿孔業界の発展のため、優れた専門技能者を輩出し、「登録切断穿孔基幹技能者」として活動し易い環境整備に努めてまいります。

次回開催のご案内

次回の新規講習会は、平成29年5月を予定しております。詳細につきましては、決定次第、業界紙及び組合ホームページ等にてご案内申し上げます。尚、受講資格等につきましては、前回と同様になっております。ご不明な点がございましたら、組合事務局までお問い合わせください。

穿つ コアドリリング施工	お電話ください。 ベテランスタッフがどこへでもまいります。 信頼 のブランド RCS 有限会社アール・シー・サービス 〒869-1235 熊本県菊池郡大津町大字室 1876-1 Tel 096-293-9255 Fax 096-293-9065 URL: http://rcservice.jp E-mail: rc-home@muse.ocn.ne.jp
切る ウォールソー施工	
据える ケミカルアンカー施工	
調べる RCLレーダ調査 エックス線探査	

●道路カッター工事	●コンクリート目地切工事	●コンクリートアスファルト穿孔工事
●リングカッター工事	●ビルドリル工事	●ワイヤーソー工事
●グルーピング工事		

ダイヤモンド工事業協同組合員 ウォーター・リサイクル工法 福井県知事許可(般-24)8269

有限会社 上田カッター
代表取締役 上田 和美

〒914-0811 敦賀市中央町2丁目16-12 TEL 0770-23-5606 FAX 0770-23-5707

■安全・安心・法令遵守をモットーに!

■舗装切断・穿孔	■シームレス工法	■乾式目地切断	★ダイヤモンド工事業協同組合員
■各種シール注入	■ウォールソー工法	■板ジャッキ工法	★ウォーターリサイクル工法協会員
■カッター冷却排水処理(脱水)			★宮城県知事許可(特-27)第15439号

日本カッター株式会社
代表取締役 鈴木 浩
〒982-0004 仙台市太白区東大野田20-10
TEL 022-249-7004 FAX 022-249-7729 E-mail: nihoncutter@sight.ne.jp

有限会社 ダイヤロード

- ワイヤーソー工法、ウォールソー工法(湿式・乾式)
- ウォーター・リサイクル工法
- 乾式グルーピング工法
- アスファルト・コンクリート等切断、穿孔工事
- 新設目地切断工事(湿式・乾式)
- 円形カッター工事、リングカッター工事、各種アンカー工事
- 鉄筋探査(電磁波レーダー方式、電磁誘導方式)

松江 〒690-0046 島根県松江市乃木福富町383-11 TEL(0852)21-8188 FAX(0852)21-1108

福山 〒721-0966 広島県福山市手城町3丁目4番14号 TEL(084)920-8448 FAX(084)920-8447

登録切断穿孔基幹技能者実務報告書の奨励賞受賞報告書

(奨励賞受賞の中の一つを紹介させていただきます。)



(株)日本コンクリートカッティング
浦谷 憲治

発注者：阪神電気鉄道株式会社
 工事名：阪神梅田駅改良及び東西地下道躯体拡幅工事
 工事場所：大阪市北区梅田一丁目地先～三丁目地先
 元請会社：株式会社奥村組
 施工業者名：株式会社日本コンクリートカッティング
 東西地下道拡幅工事に伴う撤去工事
 既設構造物撤去：2.735㎡
 止水壁撤去工：809㎡
 Dビル縁切り：1式
 支障物撤去工：1式

大阪の玄関口であり西日本最大の商業地である梅田エリアでは、近隣に交通量の多い国道1号線を挟み、ホテルやオフィス等の商業施設があり、人の流れも多いため、特に既設構造物撤去時に、発生する騒音・振動・粉塵には、細心の注意を払って、クリーンかつスマートな施工が求められた。

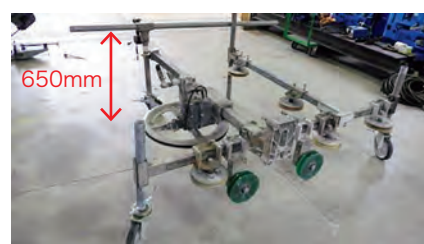
その為、登録切断穿孔基幹技能者としての経験を生かし、近隣に影響を与えない、安全でスマートな施工をすることが、課題となった。

【問題点】

- (1)顧客からの要望で、粉塵及び騒音対策として仮設覆工板を遮蔽した状態 (h=850mm~h=1300mm) での狭隘空間内の施工を求められた為、作業効率の悪さが予測された。
- (2)地下部では仮囲いがあるが、商業施設等への粉塵の飛散が懸念された。
- (3)切断ブロック撤去時にチェーンブロックを使用した作業があり、構造物の状態やアンカーの施工状況により、吊り荷に挟まれる可能性が予測された。

【改善点】

- (1)使用頻度の高いコンパクトなワイヤーソー (DMS-101A) の変換治具を使用して、h=850以下で作業出来るよう組み替えた。又、効率よく移動・設置するためにキャスターを採用した。切断穿孔時間が長時間になると、粉塵が飛散するリスクが高くなる為、切断ワイヤーや穿孔ビットの選定を行い、施工条件にあった切れ味重視の物への変更を実施した。
 - (2)飛散する恐れのある箇所を養生シート等で囲い、強制的にスプリンクラーで、粉塵を沈下させた。又、大型集塵機×3台で養生シート外に漏れた微量な粉塵を集塵した。
 - (3)撤去手順の再検討を行い、使用機材をチェーンブロックから、電動ウインチに変更し少し離れた所から操作することで、安全に進められた。
- この結果、工期内に工事を無事終了することができた。



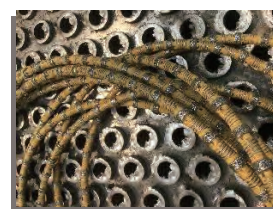
電動ウインチでの遠隔操作

ワイヤーソー技術で原子炉解体 (廃炉・減容化) に貢献します

切れないモノを切る技術!



給水加熱器切断



熱交換器切断

NCC Nippon Concrete Cutting
株式会社 日本コンクリートカッティング

〒578-0921 大阪府東大阪市水走5丁目5番50号
TEL : 072-960-5910 FAX : 072-960-5911

平成28年度登録切断穿孔基幹技能者合格者インタビュー



(株)コンセック 横山 修

Q. 登録基幹技能者取得のきっかけ、取得後の変化

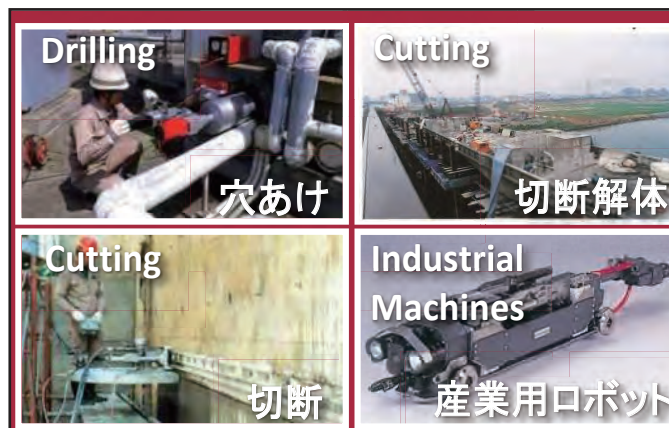
A: 数年前に切断穿孔技士資格を取得し、資格について調べた際に登録基幹技能者の存在を知りました。施工管理技士等の資格も取得はしていましたが、登録基幹技能者の役割を知り切断穿孔の施工管理をする上でこの資格は必要だと考えるようになりました。取得後は、登録基幹技能者としての役割が明確になることで施工管理的立場での仕事も行いやすくなりました。また、登録基幹技能者としての自覚から自己を高めることにもつながると思います。

Q. 登録基幹技能者ならではの仕事への取り組み方

A: 切断穿孔の仕事は専門性が高く、元請業者に全て理解してもらうことは非常に困難です。元請業者・他業者への折衝を行う際は、ただ提案するだけではなく何故このようにしたのかを示す「根拠」を提示することが必要だと思います。分かりやすい「根拠」を提示することで、元請業者も発注者へ説明しやすいですし、作業員目線で提案しつつ元請業者の立場や意向を汲めば逆に向こうからも提案がしやすくなります。各々に立場と役割があることを理解し、現場全体での「最善・最適」を選択・提示していくことが作業環境を改善していくことにもつながると思います。簡単にはいかないことが多いですが、そんな時こそ登録基幹技能者としての役割を全うするべきだと思います。

Q. 登録基幹技能者としての夢や目標

A: 目標としては、現場からの労働災害を無くすこと。災害にあった本人・家族も、現場としてもいいことは一つもありませんし、安全な作業環境を整えることは、登録基幹技能者の役割です。もう一つは、常に新工法や技術を取り入れ、「最善・最適の計画」を選択・提示できるようにすることです。自己を高めることにもなりますし、社会貢献にもつながる大事なことだと思います。夢としては、新しい工法を確立と後継への技術指導等ができればと思います。



私たちコンセックは、コンクリート時代の常識に風穴を開ける技術を追求し続けます。切断・穴あけのオーソリティを目指して、今、必要とされるカタチを**発明・研究**します。

本社 〒733-0833 広島市西区商工センター4-6-8
 TEL082-277-5452 FAX082-278-6389
 支店 東京・大阪
 営業所 札幌・秋田・仙台・西東京・横浜・名古屋・金沢
 岡山・広島・高松・松山・北九州・福岡・鹿児島



http://www.consec.co.jp

第20回厚生労働省認定 コンクリート等切断穿孔技能審査試験を実施

License

技能審査委員長 赤羽 弘秋

厚生労働省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験を4月23日・24日に千葉市幕張の高度ポリテクセンターで実施しました。

第18回、第19回と女性の受験者が続き切断穿孔業界への女性の進出を嬉しく思っておりましたが残念ながら今年はいませんでした。 去年の試験では切断の合格率が低く心配しておりましたが、今年は例年並みの合格率に戻りました。

経験3年以上で、普段現場ではスムーズな作業を行っているはずの受験者が試験という緊張感で、ぎこちない動作になる時もありますが、10数年前に受験した自分と重なり少し微笑ましくもありました。新しく切断穿孔技士になられた皆さんこれからの活躍に期待します。

第21回の厚生労働省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験は平成29年4月中旬の実施を予定しております。 会場、日時が決定次第、ホームページ・新聞等でお知らせいたします。

第20回厚生労働省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験受験者及び合格者数

	受験者数	合格者数	合格率
切断部門	25名	21名	84%
穿孔部門	35名	35名	100%

第20回厚生労働省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験は次の皆様のご協力により実施されました。

仲山鉄工(株)(カッターマシン)・(株)シブヤ(コアマシン)・(株)コンセック(コアマシン)・日本ヒルティ(株)(ドリル、アンカー)・理研ダイヤモンド工業(株)(コンテナハウス管理)・(有)両毛カット工業(切断排水処理)・(有)高井道路カッターコア(機材搬入、水洗い)

※試験官・賛助会員の皆様、ご協力有難う御座いました。

次回の開催

第21回の厚生労働省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験は、平成29年4月中旬の実施を予定しております。会場、日時が決定次第、ホームページ・新聞等でお知らせいたします。



株式会社 ロードカッター塩田屋
栃木県知事許可(般-21)第23178号

- ◇ダイヤモンド工事業協同組合会員
- ◇ウォーター・リサイクル工法協会会員
- ◇登録切断穿孔基幹技能者施工
- ◇コンクリート等切断穿孔技能士施工
- ★産業廃棄物収集運搬車
- アスファルト・コンクリート切断(湿式・乾式)
- 目地切り(湿式・乾式)
- コアボーリング
- ウォールソーカッター
- 円形切断

〒321-3426 栃木県芳賀郡市貝町赤羽817-8
TEL:0285-68-3312 FAX0285-81-5457
http://www.askit-e.com/shiodaya
E-mail:shiodaya@solid.ocn.ne.jp

第20回切断穿孔業務安全講習会を開催

Lecture

技能審査委員長 赤羽 弘秋

第20回切断穿孔業務安全講習会を今年3月6日を皮切りに全国7会場で開催しました。

前回の「切断穿孔業務安全講習会」は重大事故が多発したため切断穿孔の現場に精通した自分達の声で伝えなければと第一部の講師も技能審査委員で行いましたが今回は例年通り地元企業の安全担当の方に、建設業全般に渡る安全衛生について講習をして頂きました。今回も前年以上の皆様に参加して頂き安全意識の高まりをひしひしと感じております。

技能審査委員会では内容の充実した講習会にしていくために専門機関、有識者等から助言、ご指導を頂きながら次回の「第21回切断穿孔業務安全講習会」の準備を進めておりますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。

第20回切断穿孔業務安全講習会

会場	開催日	開催会場
札幌	4月 3日(日)	北海道職業能力開発支援センター
仙台	4月 2日(土)	ハーネル仙台
東京	4月 3日(日)	東久留米市商工会議所
新潟	4月 3日(日)	新潟市東プラザ
米原	4月 3日(日)	滋賀県立文化産業交流会館
岡山	3月 6日(日)	岡山市民会館
福岡	3月27日(日)	大野城まどかぴあ

私達が日常作業に使用する機械は「特殊建設機械」と認知されており、それを操作する作業員には安全で優れた技術を求められています。社員の安全教育の徹底の為、是非切断穿孔業務安全講習会をご活用下さい。また第二部は「厚生労働省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験」を受けられる方を対象に講習を行いますので受験される方は受講をお勧めします。組合員でなくても受講出来ます。

次回の開催

「第21回切断穿孔業務安全講習会」は3月初旬からの日曜日を前提に予定しております。会場・日時等詳細が決定され次第、当組合ホームページ・業界紙等でお知らせ致します。

[国土交通省認可] ダイヤモンド工事業協同組合員
千葉県知事許可(般-27)第20900号



有限会社 高井道路カッターコア

- アスファルト、コンクリート等切断、穿孔工事
- 目地切断工事(湿気、乾式)
- ハンド、リングカッター工事
- ★本社 〒299-0211 千葉県袖ヶ浦市野里1436-70 E-mail takaidouro@amber.plala.or.jp
- 登録切断穿孔基幹技能者施工
- [厚生労働省]コンクリート等切断穿孔技士施工
- 円形切断工事
- ウォールソー工事
- TEL 0438-75-6237
- FAX 0438-75-3234

第20回厚生労働省認定 切断穿孔 技士試験合格者インタビュー 次世代を担う若人

Lecture

Lecture



(株)大伸工業 原 翔太郎

Q. この仕事に就いたきっかけを教えてください

A: 元々、土木建築業に興味がありましたが、一度切断の作業をみる機会があり、やってみたいと思い入社しました。

Q. 切断穿孔業の魅力を教えてください

A: 魅力に思うのは、自分が携わった現場を見るたびにその時の苦労や完成時の喜びは思い出される事です。

Q. 現場で大変だったとか、記憶に残る事を教えてください

A: まだ現場に出始めの時、カッターの機械のトラブルが発生した時、自分で対処できず大変苦労しました。

Q. あなたが会社の自慢したいところはどこですか

A: 経験豊富な先輩達が大勢おり、県内ではとても信頼されている会社だと思います。

Q. 是非、登録切断穿孔基幹技能者になって頂きたいと思いますがいかがですか

A: ずっとこの仕事を続けて登録切断穿孔基幹技能者を目指したいと思います。

Q. 仕事に対しての夢や目標を教えてください

A: 迅速かつ丁寧な施工をもっとうに日々努力をして、少しでも早く先輩達に追いつきたいと思います。

Q. 切断穿孔業界に対して何か要望はありませんか

A: この業界をもっと多くの若い人達に興味をもってもらい、業界に入ってからずっと続けられる環境を設備してもらいたいと思います。



大矢建設工業(株) 松田 智博

Q. この仕事に就いたきっかけを教えてください

A: 今の会社で新しく切断穿孔業を始めたので、やってみようと思います。

Q. 切断穿孔業の魅力を教えてください

A: 自分の思い通りに仕上がった時、気持ちがいいです。

Q. 現場で大変だったとか、記憶に残る事を教えてください

A: 建物の基礎をコア抜きで縁切りしている時、水浸しになってしまいやりにくかった事です。

Q. あなたが会社の自慢したいところはどこですか

A: 新しい事業を取り入れ、自社だけで工事を施工できるようにする事です。

Q. 是非、登録切断穿孔基幹技能者になって頂きたいと思いますがいかがですか

A: 経験を積んで実力がついてきたら目指したいと思います。

Q. 仕事に対しての夢や目標を教えてください

A: どんな現場でも対応できるようになりたいです。

Q. 切断穿孔業界に対して何か要望はありませんか

A: この仕事を若い世代の人達にもっと知ってもらいたいです。

<p>土木工事部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ■アスファルト・コンクリート切断 ■乾式グルーピング工事 ■カッター冷却排水処理 	<p>建築工事部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ワイヤーソーイング工事 ■ウォールソーイング工事 ■あと施工アンカー工事 	
<p>山口県知事許可(般18)第15860号</p>		
<h2 style="margin: 0;">株式会社 大伸工業</h2>		
<p>〒752-0903 山口県下関市員光町2丁目14番25号 TEL083-249-3421(代) FAX083-249-3422</p> <p style="color: green;">URL:http://www.daishinkougyou.biz</p>		

安全走行のために

乾式グルーピング工法

日本乾式グルーピング施工協会

〒370-0801 群馬県高崎市上並穂町 515-8
TEL 027-384-4151 <http://www.dry-grooving.jp>

雨天時のスリップ・カーブの横すべり等を抑制するグルーピング(安全溝)施工。乾式グルーピング工法は効率的で、現場環境に配慮したクリーンな施工技術です。

NETIS 登録 KT-050056

平成28年度 優秀施工者国土交通大臣顕彰 [建設マスター] 組合員2名が顕彰

平成28年10月7日(金)東京都港区にあるメルパルクホールにおいて、「平成28年度優秀施工者国土大臣顕彰」(415名)の顕彰式典が行われ、国土交通大臣から顕彰が授与されました。優秀施工者国土交通大臣顕彰は、「建設マスター」と称され、現場での施工に20年以上従事し、現役で活躍している建設技能者の中から特に優秀な技能・技術を持ち、さらに後進の指導育成に貢献している個人が対象とされています。この度、ダイヤモンド工事業協同組合から2名推薦し見事顕彰されました。おめでとうございます。

(有)コアーズ名古屋 高林 貴生

「職歴」

平成 1年4月～平成 6年1月 (有)竹田電気工事
平成 6年1月～平成16年3月 (有)金丸カッティング工業
平成16年4月～平成23年6月 (有)コンクリートソーイング
平成23年7月～現在 (有)コアーズ名古屋

「資格・免許」

平成24年5月 コンクリート等切断穿孔技士取得
平成25年5月 登録切断穿孔基幹技能者取得



(株)スカイ・アーク 宮武 洋英

「職歴」

昭和62年4月～平成7年3月 佐川急便 株式会社
平成 7年4月～現在 株式会社 スカイ・アーク

「資格・免許」

平成21年 6月 登録切断穿孔基幹技能者取得
平成14年 7月 コンクリート等切断穿孔技士 (切断)
平成15年 7月 コンクリート等切断穿孔技士 (穿孔)
平成16年 1月 玉掛技能者取得
平成20年 3月 小型移動式クレーン運転技能者取得
平成22年 9月 高所作業車技能者取得
平成22年12月 第2種あと施工アンカー施工士取得
平成25年 5月 「職長・安全衛生責任者」
「職長の為のリスクアセスメント教育」



この度は、平成28年度優秀施工者国土交通大臣顕彰「建設マスター」という名誉ある賞を受賞させて頂き大変光栄に思っております。

このような受賞の機会を頂きました事は、日頃からお世話になっているダイヤモンド工事業協同組合の皆様、会社の社長、諸先輩や同僚のご指導とご援助最愛なる家族の支えがあってこそ、このような喜びを得ることができました。

社員を思いやる社風に本当に心から感謝申し上げます。そして、社員思いの会社に勤務することができ私は大変幸せに思っております。

この業界に20年以上携わり、このような大変名誉ある受賞を頂けるに値する功績を残してきたのかと胸に自問いたしますと内心忸怩たるものがございます。

今後もさらなる技術の向上を目指し、より一層業務に邁進することが建設産業の発展とお世話になった方々のご厚情に報いることであり、会社の期待に応える私ができる唯一の方法だと信じています。

この度は、この表彰に推薦いただきました事を心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

この度は、平成28年度優秀施工者国土交通大臣顕彰「建設マスター」という名誉ある賞を受賞させて頂き大変光栄に思っています。

これもダイヤモンド工事業協同組合の皆様の指導、同僚や家族の支えがあってこそその受賞と深く感謝しております。

平成7年4月に入社以来、カッター工事の種々の現場でいろいろと経験させて頂きました約20余年の技術の進歩は驚くものが有り常に変化しています。私たちの業種への期待と要望は、工事にかかわる安全と品質と共に高くなってきています。安全な工事は当たり前の中、複雑化していく工事内容ですが、「ゆとりを持つ」ことで、今まで以上に他の工種や環境に配慮を行った施工を続けていきたい。なおかつ培われた技術を後進者に継承して後進を育てたい。これからも時代の変化を理解し対応出来る更なる「建設マスター」を目指して日々精進し、この業界の発展に微力ながら尽くしていきたいと思っております。

この度は、本当にありがとうございました。




有限会社 コアーズ名古屋 代表取締役 赤羽 弘秋

〒463-0036 名古屋市守山区向台2丁目202 TEL 052-760-9058 FAX 052-760-9068

- ダイヤモンド工事業協同組合員
- 登録切断穿孔基幹技能者施工
- コンクリート等切断穿孔技士施工

- ワイヤソー工事 ● ウォールソー工事
- コアドリル工事 ● 道路カッター目地切工事
- 研り工事 ● アンカー工事



株式会社 スカイ・アーク

- ▲ 本社 ▲
- 〒761-2403 山口県美祿市鏡歌町岡田西2217-1
- TEL. 0877-86-6229 FAX. 0877-86-6266
- ▲ 関東営業所 ▲
- 〒134-0085 東京都江戸川区南葛西3-18-6
- TEL. 03-6663-8534 FAX. 03-6663-8535

舗装切断

溝切削

ワイヤーソー

ウォーターリサイクル工法

W2R工法

各種コア抜き

目地切断

円形切断

グルーピング

鉄筋探査

ウォールソー

国土交通大臣 許可(般-26)第23229号 * HP * <http://www.skyark.co.jp> * Mail * info@skyark.co.jp

**局長
顕彰**
Prize

平成28年度 青年優秀施工者土地建設産業局長顕彰
[建設ジュニアマスター] 組合員が顕彰

国土交通省では、若者の建設産業への入職促進を図るため、平成27年度より「建設ジュニアマスター」顕彰を開始することになりました。建設ジュニアマスターは業界の担い手の確保・育成方策の一環として現場での施工が10年以上従事かつ年齢が39才以下である建設技能者の中から優秀な技能・技術を持ち、さらに後進の指導育成に貢献している個人が対象とされています。

(株)テクノサークル 小笠原 隆志

「職歴」

平成12年4月～平成15年2月 丸源興業
平成15年7月～平成20年7月 (株)ライズ・テクノ
平成20年7月～現在 (株)テクノサークル

「資格・免許」

平成20年2月 安全衛生責任者(職長)
平成23年5月 コンクリート等切断穿孔技士取得(穿孔)
平成23年6月 登録切断穿孔基幹技能者取得



この度は、平成28年度青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰「建設ジュニアマスター」としてご推薦いただきましたこと心より感謝申し上げます。このような栄誉ある賞をいただいたことを感謝するとともに、大変うれしく思っております。

今後はこの「建設ジュニアマスター」という賞に恥じないように、自身の技術・技能の向上、先輩方からご指導いただいたこと、自身で経験してきたことを後進に伝えていきたいと思っております。

今回この栄誉ある賞をいただき、推薦していただいたダイヤモンド工業協会の皆様、日頃お世話になっております皆様へ心より感謝申し上げます。

株式会社 テクノサークル

北海道知事認可(般-20) 釧第0253号 産業廃棄物収集運搬業許可 第00100157584

《加盟団体名》

- [国土交通大臣認可]ダイヤモンド工業協同組合
- [一般社団法人]日本建築あと施工アンカー協会
- [国土交通大臣認可]全国止水躯体補修工事協同組合

《営業項目》

- コア穿孔・ウォールソー切断・ワイヤーソー切断施工
- 建築土木耐震・各種アンカー・引張試験施工
- グラウト圧入・樹脂接着剤注入・無機系注入施工

◎本社 北海道釧路市鳥取北10丁目14番5号 ◎札幌営業所 北海道札幌市白石区北郷4条2丁目8-5
TEL (0154) 64-1122 ・ FAX (0154) 64-112 TEL (011) 873-7171 ・ FAX (011) 873-7177
E-mail: t-circle@drive.ocn.ne.jp E-mail: t-circle-s@apricot.ocn.ne.jp

コンクリート切断・穿孔工法機材展
C&D JAPAN 2016 公開中



組織・購買委員長 大西 潔

コンクリート切断・穿孔工法機材展「C&D JAPAN 2016」を組合ホームページ内にて公開しています。建築、土木、道路、二次製品の分野でのコンクリート構造物の切断・穿孔、リニューアル、耐震補強、バリアフリー、環境等に関する機器・工具等の製品、工法技術の詳細、動画をご紹介しますのでぜひご覧いただきご活用下さい。

C&D コンクリート切断・穿孔工法機材展
Cutting & Drilling Japan 2016

会 期：平成28年9月1日(金)～平成29年5月31日(水)

主 催：ダイヤモンド工業協同組合

後 援：国土交通省、厚生労働省、(一社)建設産業専門団体連合会、(一社)日本建設機械施工協会

開催場所：http://www.dca.or.jp/c&d

No.	出展者名	出展品目	動画
1	株式会社 オクト	マジカル・ベコップ	●
2	株式会社 クライム	コンクリートカッター ワイヤソー 板ジャッキ	●
3	株式会社 コンセック	コアドリル乾・湿/ウォールソー乾・湿/ワイヤーソー乾・湿	●
4	サンゴパン 株式会社 アプレイシブ事業部	ドライビット等、各種ダイヤモンド工具・機械(ハイドロストレス)	●
5	株式会社 シブヤ	鋼材、デッキプレート用ビット類	●
6	株式会社 タケカワダイヤモンドツール	ダイヤモンドブレード ダイヤモンドビット	●
7	仲山鉄工 株式会社	コンクリートカッター (エンジン式・電気式)コアドリル	—
8	日本ダイヤモンド 株式会社	ダイヤモンド工具各種 コアドリルおよび関連機器	●
9	日本ヒルティ 株式会社	安全・環境に徹した切断穿孔工具	●
10	理研ダイヤモンド工業 株式会社	土木用ダイヤモンド工具機器全般	●
11	ハスクバーナ・ゼノア 株式会社	電動高周波シリーズPRIME	●
12	ロードセーフティー 株式会社	ケーブル工法(滑り止)・ケーブルリング工法(道路鉄)	●
13	日本乾式グルーピング施工協会	乾式グルーピング工法	●
14	ウォーター・リサイクル工法協会	ウォーター・リサイクル工法	●
15	電動コンクリートカッター工法研究会	電動コンクリートカッター工法	●
16	W ² R工法協会 (ダブルツールール)	W ² R工法	●

不可能を可能に・・・、ないものを作るから面白い。私たちはそう考えます。こんな事はできないか?ここをこうできないか?こんなものはないか?どんな事でも、まず相談してみてください。

RIKEN DIAMOND

ケースルビット(後施工スリップ防止) Tカット・Uカットビット(クラック補修) W²R既設側溝切断機

■ダイヤモンドブレード
アスファルト用・コンクリート用
床版コンクリート用・ウォールソー用
エア工具用・電動工具用
■ダイヤモンドビット
ビルビット・シンウォールビット
超薄ビット
他、ダイヤモンド工具全般

土木用ダイヤモンド工具全般 関連機器及び機材開発販売
理研ダイヤモンド工業株式会社
http://rikendiamond.co.jp

本社 〒116-0002 東京都荒川区荒川1-53-2
TEL:03-3805-3471 FAX:03-3805-2434
営業所 仙台・東京・名古屋・大阪・福岡

支部会議の開催報告

平成28年度全国支部会議

本年度も、9月24日(土)の関東・甲信支部会議を皮切りに全国7箇所支部会議が開催されました。

本年度の支部会議は、次期新理事候補者、支部役員を選任、各議案が審議されました。また、組合の現状および各委員会からの報告がありました。

これからの組合活動についての活発な意見交換が行われ、会議後の懇親会では、組合員、賛助会員との結束を深めることができました。

支部	日程	開催場所
北海道支部	10月14日(金)	第一建興江島(札幌市)
東北支部	10月8日(土)	ルートイングランディア秋田(秋田市)
関東・甲信支部	9月24日(土)	ホテル銀河(木更津市)
北陸支部	9月30日(金)	新潟グランドホテル(新潟市)
中部・近畿支部合同	10月1日(土)	TKP新大阪ビジネスセンター(大阪市)
中国・四国支部	10月1日(土)	高松ワシントンホテルプラザ(高松市)
九州支部	9月27日(火)	リファレンス駅東ビル(福岡市)



北陸支部会議



九州支部会議

安全作業は有資格者のいる会社へ

国土交通省認定 厚生労働省認定 切断穿孔技士 秋田県知事許可

有限会社秋田カッター工業

代表取締役 高橋 範



〒010-0065 秋田県秋田市茨島2丁目4-15 TEL018-863-7473 FAX018-865-1431

有限会社 ダイヤテクニカ
DIATECNICA LTD.

ダイヤテクニカは、アマチュアスポーツを応援します。
<http://diatecnica.com/>

〒459-8001 愛知県名古屋市大高町字平地5-1 TEL.052-624-7101 FAX.052-624-7152

法定福利費・社会保険未加入について

積算・災害対策委員長(兼務) 鈴木 作太郎

社会保険未加入問題の目標年次の平成29年度まで1年を切るにあたり、平成28年7月28日付で「社会保険の加入に関する下請指導ガイドライン」が改定されました。

国土交通省直轄工事における下請契約を締結するすべての工事に於いて、元請業者による施工体制台帳の作成と発注者への提出が義務化されます。また下請企業においても、労働者である社員と請負関係にある者を明確に区分し、請負にある者については、下請企業は請負契約を締結し、再下請負通知書を作成することが明確化されました。

これと合わせ法定福利費を内訳明示した標準見積書に関して、建設業法に規定する見積(建設工事の見積り等)に該当すること、また再下請負の場合でも、元請・一次下請負の場合と同様に法定福利費を内訳明示した見積書を提出・尊重することが明確化されましたので、法定福利費を内訳明示した見積書の提出を心がけて下さい。

災害対策委員会の取組について

社会貢献の一環として、我々が有する特殊建設機械であるダイヤモンド工具を使用した技能・技術を災害時の復興・復旧に役立てることを願い、全国整備局に対して活動してまいりました。

現在までに国土交通省施工企画課(現公共事業企画調整課)、北陸地方整備局、関東地方整備局、九州地方整備局、中国地方整備局とそれぞれ災害協定を締結しました。

現在、近畿地方整備局、中部地方整備局と協定締結に向け協議中です。残る地方整備局・開発局についても進めていく予定です。

総会でも報告しましたが、この度九州地方整備局の許諾のもと、国土交通省とダイヤモンド工事業協同組合とのパートナーシップを示すことを目的として、国土交通省・九州地方整備局シンボルマークならびにロゴマークの入ったステッカーを作成し、九州支部組合員に配布しました。今後、全国について進めていく予定です。

組合員の方々には組合事業を理解していただき、より一層のご協力をお願いいたします。



セーフティー★クオリティー★スピーディー★エコロジー



- 営業項目
- ☆アスファルト・コンクリート切断(湿式・ドライ)
 - ☆コンクリート新設目地切断
 - ☆ウォールソー・ワイヤーソーイング
 - ☆コアドリリング
 - ☆融雪水処理溝切削
 - ☆特殊景観工法*エクセルコンクリート
 - ☆既設側溝リニューアル工法*w2R
 - ☆国道維持舗装補修目地注入
 - ☆コンクリート舗装目地注入
 - ☆産業廃棄物収集運搬・中間処理

■本社 : 広島市安佐北区口田南2-16-26
Tel.082-842-7730 Fax082-842-7732

■営業所: 福山・岡山・山口
<http://ec-srvice.com/>

組合員名簿

Member-Ship List

都道府県	会社名	TEL
北海道	第一建興江島株	011-771-1381
	株テクノサークル	0154-64-1122
	㈱ユウキ	0133-73-5894
青森県	大矢建設工業株	017-739-5205
	株光カッター	0172-82-3477
	株ライトガイド	0176-51-6517
宮城県	栄工業株	022-396-2331
	㈱ニッセー	022-254-2561
	日本カッター株	022-249-7004
秋田県	㈱秋田カッター工業	018-863-7473
	㈱北秋カッター興業	0186-48-6162
山形県	㈱共栄カッター	0235-23-7417
	㈱長井ロードカッター	0238-84-0450
福島県	㈱あだちカッター	0243-54-2868
	㈱たぎた商事	0248-76-0810
	㈱渡辺コーポレーション	0246-39-4006
	㈱ワールドカッター	0249-35-5666
栃木県	㈱両毛カット工業	0284-71-1206
	株ロードカッター塩田屋	0285-68-3312
群馬県	株グンマカッター	027-326-3444
	㈱コア	0277-77-2225
埼玉県	㈱ディーディーシー	048-421-1992
千葉県	㈱上総ダイヤ	0439-35-3071
	㈱高井道路カッターコア	0438-75-6237
東京都	株進成	042-479-2380
	株ケイズ	042-519-5222
神奈川県	株エー・ワン	045-470-9811
	㈱中山カッター興業	0468-82-6133
山梨県	㈱新和カッター	055-275-9910
	㈱米山カッター	055-275-6103
長野県	株トータス	0263-97-3121
新潟県	株健翔	025-286-1345
	株ダイトウア	025-274-3498
	新潟カッター株	025-782-1063
	株新潟丸辰道路	0256-38-2189
	㈱日昇	025-274-0067
	株ファイター	0255-53-0073
富山県	㈱富山カッター工事	076-467-1200
	株日本海カッター工業	0766-26-1561
石川県	㈱エーシー	076-229-7288
	山下工業株	076-252-8587
静岡県	㈱三井カッター工事	053-435-0046
愛知県	株アサヒカッター	052-793-2043
	㈱伊藤カッター	0587-36-1087
	株金原カッター	052-432-1695
	㈱コアーズ名古屋	052-760-9058

都道府県	会社名	TEL
愛知県	㈱ダイヤテクニカ	052-624-7101
滋賀県	株ダイヤ・ワーク	0749-38-3933
	㈱ミヤコカッター	0748-86-7599
京都府	ナガタ工業株	075-572-1100
大阪府	関西ダイヤ株	06-6700-5039
	㈱平山工業	06-6301-5755
	株フクダエンジニアリング	06-6659-1816
	株日本コンクリートカッティング	072-960-5910
兵庫県	株ケーティエス	078-846-5382
和歌山県	株産・丸	073-474-1039
福井県	㈱上田カッター	0770-23-5506
	松宮ダイヤ工業株	0776-26-7392
鳥取県	㈱建設カッター	0859-29-9604
	㈱テクノサービス	0857-54-1888
島根県	㈱ダイヤロード	0852-21-8188
岡山県	㈱江島カッター工業	0862-79-2154
広島県	株イーシーセルビス	082-842-7730
	株中国カッター	082-296-5555
	株サッコー	082-232-6815
山口県	株大伸工業	083-249-3421
	株J-TEC	0833-47-2550
徳島県	㈱笠井カッター	088-663-3128
香川県	株スカイ・アーク	0877-86-6229
愛媛県	西日本カッター㈱	089-958-0368
高知県	㈱北四国カッター	0880-29-0047
福岡県	株三和工業	092-503-6892
	株モト建	093-611-0001
佐賀県	㈱山口カッター工業	0955-22-2493
長崎県	㈱北川カッター工業	0957-22-1168
熊本県	㈱アール・シー・サービス	096-293-9255
	㈱ファスニング機工	096-237-1305
大分県	㈱イチマルカンツー工業	097-588-8201
	株カッター・アバンセ	097-558-6880
	株東海カッター	0979-22-7923
	ロードカッター工業	097-521-1785
宮崎県	株カワノ工業	0985-41-3006
	㈱三協カッター工業	0985-25-6258
	㈱野尻カッター工業	0984-44-1987
鹿児島県	㈱大隅カッター建機	0994-76-3546
	株大隅機工	0992-65-9300
	㈱強栄カッター工業	0994-43-8912
	中央ロード工業株	099-243-1523

賛助会員名簿

Member-Ship List

[機械メーカー]		
会社名	氏名	TEL
株オクト	増田伊三雄	087-871-2044
株クライム	宮崎 文隆	03-3753-2014
株コンセック	佐々木秀隆	082-277-5452
株シブヤ	渋谷 憲和	0829-34-4500
仲山鉄工株	仲山 寛治	054-635-1383
日本ビルティ株	榊原 好孝	045-943-6258
ハスクバーナ・ゼノア株	渡邊 安朗	049-243-1179

[ブレード・ビットメーカー]		
会社名	氏名	TEL
エービーイーダイヤモンド株	阿部 雅宙	04-2934-3110
株コバルテック	竹俣 真伸	011-876-1100
サンゴパン株	深澤 順一	0470-86-3011
株タケカワダイヤツール	竹川 博子	0598-63-1231
株ディスコアブレイシブシステムズ	瀧沢 誠	03-5461-7501
日本ダイヤモンド株	正富 宏明	045-939-3001
株ノリタケカンパニーリミテド	石田 清治	052-561-9845
理研ダイヤモンド工業株	長谷川光司	03-3805-3471

[商社]		
会社名	氏名	TEL
㈱アドバンス	高倉 舞弓	097-558-7335
㈱石川商会	恒住 泰則	092-504-3501
㈱エス・ケイ・テック	作田 清治	076-224-4465
瀬戸内テクノサービス	星川 忍	0875-56-6909
株ダイヤマック	伊藤 正行	0586-68-5461
東海産機株	宮本 信義	052-902-0681
㈱東浜サービス商会	大村 勇次	011-873-7662
日本フレキ産業株	平下 賢治	0424-61-5171
㈱藤本研磨材商会	藤本 将聡	0859-34-2834
株フチオカ 秋田支店	大友 誠	018-864-6111

建設業界の皆様へ

建退共への加入のおすすめ
 福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、315万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で230万件、1兆6,499億円の退職金をお支払いしています。(平成28年8月末現在)

こんなに有利		
掛金納付年数	掛金総額	退職金額
40年	312万円	603万円
35年	273万円	489万円
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円



※退職金額は、1年につき、310円(1日)×21日(1ヶ月)×12月(1年)の掛金を納めたときの金額です。

※1万円未満は、切捨てしています。

●加入できる事業主・建設業を営む事業主

●対象となる労働者・建設業の現場で働く方

独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部

〒170-8055東京都豊島区東池袋1丁目24番1号(ニッセイ池袋ビル) TEL 03-6731-2866(ダイヤルイン) FAX 03-6731-2895

今後の予定

平成28年 12月10日 (土)	第3回企画調整委員会・理事会
平成29年 3月初旬～	第21回業務安全講習会
4月中旬	第21回厚労省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験
5月	平成28年登録切断穿孔基幹技能者講習及び更新講習
7月21日 (金)	第24回通常総会

新規組合員

(株)サッコー	代表取締役	渡辺 千展	広島県広島市西区中広町1-20-6 TEL:082-232-6815
(株)ケイズ	代表取締役	小林 真二	東京都昭島市緑町2-5-31 TEL:042(519)5222
(有)テクノサービス	代表取締役	山根 幹男	鳥取県鳥取市船木133-7 TEL:0857(54)1888

本社移転

平成28年4月より (株)ダイヤワークの本社が移転となりました。
 新本社住所 滋賀県彦根市野口町263-2
 TEL/FAX:0749(28)1487

「登録切断穿孔基幹技能者ヘルメット用シール」の販売について

以前より配布しておりました「登録切断穿孔基幹技能者ヘルメット用シール」をリメイクし、有料販売することにいたしました。デザインはもとより、紙質・サイズ等素晴らしいものになっています。ご希望の方は、組合事務局までお申し込みください。

1枚500円(消費税別/送料込み) サイズ 42mm×65mm



編集後記

今年も残りわずかとなりましたが、地震、台風、水害、災害と本当に多い年でした。災いの多かった一年も申(さる)って(去って)、2017年は心新たに酉(とり)取り組みたい物です。アメリカでは新大統領も決まりどんな政策のカード(トランプ)が出てくることでしょうか。私事ですが、広報委員を8年間させて頂き今回で後進に託すことにいたしました。これも一重に皆様の御協力の賜物でした。誌面を借り感謝と御礼を申し上げます。2017年は皆様にとって良い年となることを祈念し一年をめでたいと思います。ありがとうございました。

広報委員長 石坂智守

DCA だより

編集・発行人

国土交通大臣認可(東経振発第605号)

ダイヤモンド工事業協同組合

(旧)全国コンクリートカッター工事業協同組合

《事務局》

〒108-0014 東京都港区芝5-13-16 三田文銭堂ビル(2F)

TEL.03-3454-6990

FAX.03-3454-6991

E-mail:info@dca.or.jp

URL:http://www.dca.or.jp

発行責任者 石坂 智守(広報委員長)

編集 高橋 範(広報委員)

妹尾 浩志(広報委員)



モバイルQRコード